

絵柄検査における高精度検出技術

豊富な経験をもとに、印刷物の欠陥の高精度な検出を実現します。

特徴

● 基準画像と検査画像のパターンマッチング処理による検査

- 電子情報を基準画像とする場合
プリンタ印刷物の出力内容照合などのように、あらかじめ、印刷をする元の電子情報と実際の印刷物とを比較します。電子情報が印刷物になった場合の変化の情報および印刷されたもの（紙など）の伸縮を考慮した補正などにより、高精度な検出を実現します。
- 印刷物を基準画像とする場合
正本がある場合はそれを基準画像とします。正本がない場合は、実際に取り込んだ画像から、平均化処理などにより、基準画像を生成します。これを基準に検査画像との比較により、高精度な検出を実現します。

● 欠陥検出判定の高度化

事前に下地や照明の変動による外乱をシェーディング補正（全体の輝度補正）して、同じ明るさで比較します。

検査する場所を指定することにより、検査範囲を限定し、過検出の防止を行うことができます。

適用例

● プリンタ印刷物出力内容照合装置

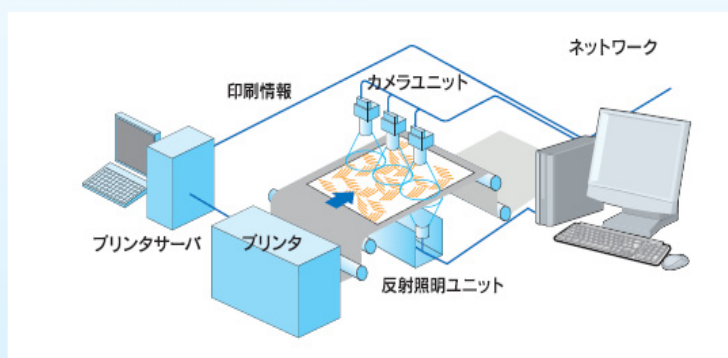
プリンタ印字の電子ファイルをもとに、プリンタ印字との照合で、印刷物の印字の正誤判定および汚れ、かすれなどの欠陥を検出します。

● カラー印刷物絵柄検査装置

正本の印刷物を基準画像として、印刷物との比較により、汚れ・色違いなどの欠陥を検出します。

構築例1

<プリンタ印刷物の出力内容照合装置>



構築例2

<カラー印刷物絵柄検査装置>

